

川越市政だより

No.124 月1回10日発行一部2円(昭和32年6月10日) 発行所 埼玉県川越市役所(第三種郵便物認可)



広報ごよみ

- △公益質屋利用運動 2月中
- △万国郵便連合加盟記念日 19日
- △春の火災予防運動 28日～3月13日
- ▽聴力保護運動 3月1日～7日
- ▽消防記念日 7日

市政十大 ニューズ

- 35年中の川越市政十大ニュースは次のとおり決定しました。
- 1 産業文化展ひらかる
- 2 初雁橋完成
- 3 月越小学校完成
- 4 川越線電化促進運動
- 5 下水終末処理場建設計画
- 6 川越百万灯ちよつちん祭
- 7 上水道拡張工事はじまる
- 8 根つ子会館くわ入れ式
- 9 大東中学校完成
- 10 町名地番整理モデル市になる

市役所から見た地番整理地区街



国民 老後に備えて 年金 明るい希望を

皆さんは老後の生活についてお考えになったことがありますか。若し人たちがおとしりの面倒をみるのがなかなか大変な世の中になりました。

○現在わが国では十五才から五十九才までの働ける人が約十一人で六十五才以上のやとより一人を扶養すればよいのですが、これが昭和九十年ごろになると約三人で一人のおとしりを扶養する動向になります。このことは寿命の伸びとおとしりがふえていくとも、その割合で若し働ける人たちがふえていかなければなりません。

日本の寿命が伸びていくことはおめでたいことですが、反面おとしりの生活もますます大変になるといふことです。

新発足は3月1日から

町界 町名 地番の整理

川越市の町界、町名、地番の整理は、昨年十月三十一日付の臨時号および一月一日付第二三三号でお知らせしたとおりであります。市では一月十四日開会の臨時市議会に提出、原案のとおり可決されました。

そこで新地番を付けるには区域内の住民登録と実地との相違をなくすために実地調査を行なつて、正確な資料により、法務局で地番が付けられます。その実施期日は昭和三十六年三月一日となります。

新しい町界、町名、地番にみなさんがなれるまでは多少の不便があると思いますが、新しい町界と町名は次のとおりです。

郭町(二丁目、三丁目)、宮下町(二丁目、三丁目)、志多町、喜多町、元町(二丁目、三丁目)、大手町、幸町、末広町(二丁目、三丁目)、三丁目、仲町、松江町(二丁目)。

新農業委員は22名に

2月2日無投票でもさる

任期満了による農業委員の選挙は、二月二日に行なわれ全選挙区とも無投票の結果、次の方々が当選者になりました。

今回の選挙は、これまで三十二名であった旧選挙区定数案に代つて、総数七十二名の新選挙区定数案によつて行なわれたものであります。

昭和三十六年一月二日執行
川越市農業委員会一般選挙
当選者名

第一選挙区 定数五名	川越・山田地区	原 与藏治
		戸田 正雄
		小高 健吉
		小沢 健作
		原 照次郎
第二選挙区 定数三名	(芳野地区)	松岡 弘基
		竹ノ谷 俊平
第三選挙区 定数二名	(古谷地区)	小池 広士
		新井 仁平
第四選挙区 定数一名	(南古谷地区)	
第五選挙区 定数四名	(高階・福原地区)	山岸 博
		前 島正太郎
第六選挙区 定数四名	(高階・福原地区)	山岸 博
		前 島正太郎
第七選挙区 定数二名	(名細地区)	牛窪 嘉重
		岡田 安次
第八選挙区 定数三名	(大東地区)	山岸 博
		前 島正太郎
		山岸 博
第九選挙区 定数一名	(福ヶ岡地区)	内野 晴治
		田村 茂
第十選挙区 定数二名	(福ヶ岡地区)	堅木 忠寿
		荒井 光平



指定水道工事店
新しく二店を追加
現在市内の指定水道工事店は、七店ありますが、昨年から上水道の拡張工事も始まり、給水工事等の指定水道工事店は、三回川越市指定水道協議会の議決を経て、昭和三十六年一月一日付の方々が、昭和三十六年一月一日付の指定水道工事店になりました。

指定水道工事店
吉野ホフ店 吉野川武夫
中野町二七番地
西武設備工業 坂本 末壽

人権擁護委員さま
昨年九月二十六日に開会された第三回川越市指定水道協議会の議決を経て、指定水道工事店になりました。

人権擁護委員さま
須賀喜久治 下赤坂一四
川越三〇八八 関口吉良エ
大橋 ハル 平塚八七
田村孝左衛門 (略敬称)

国保被保険者証の検認
国民健康保険の被保険者証は来る三月三十一日で期限がきますので、検認をして継続使用することになります。

国保被保険者証の検認
検認を受けるには被保険者証は昭和三十六年四月一日からは使用できませんから、必ず検認する必要があります。

固定資産課税台帳をごらんください

場所 市役所 税務課
期間 3月1日～3月20日

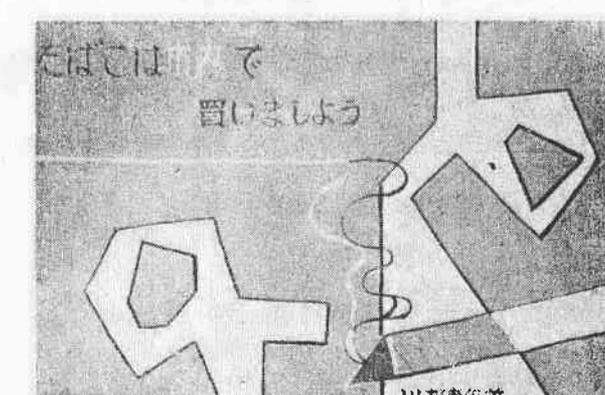
固定資産税は毎年1月1日の現況でその所有者に課税されることになっておりますが地方税法第415条によつて、この課税台帳を関係者(納税義務者)にお見せすることになっております。ことしは固定資産税の課税のもととなる評価額の改訂基準年度(3年に1回行ない昭和38年までこの価格によつて課せられます)にあたりますのでみなさま所有の固定資産については法律や、自治省県当局の指示にもとづいて評価替えを行ない、新しい評価額が固定資産税台帳に登録されております。

納税者のみなさまには、ぜひとも、この課税台帳をご覧になり、納得の上納税にご協力をお願いいたします。

期間中毎日午前9時から午後4時まで、土曜日は午後3時、日曜日は正午までとなっております。

こんご3年間の基準となる

たばこマッチ図案入選作品



【佳作】 仙波町274 田中昭治氏

保育所の児童を募集

3月15日まで

保育所は、児童福祉法によつて、十分に保育する時間のない家庭の児童をあつてお世話すると給食、毎日の給食、おやつ三才未満は完全給食

募集 保育所名と募集人員

第一保育所	25名
第二保育所	20名
第三	20名
第四	20名
小ヶ谷町	40名
私立武蔵野保育園	21名
山鳩	11名
新信町	11名

資格 満二才から入學まで
保育時間 午前八時三十分から午後五時まで

希望の方は民生課、各保育所または町内民生委員宅に申請書がありますから早く申込みください。



- 1月
- 6日 消防出初式。
 - 7日 山田地区産業文化振興大会は8日まで山田中学校で開かれた。
 - 8日 第12回川越、東松山間往復駅伝競走が行なわれた。出場チームは中学、高校、青年団、一般の41チーム。
 - 14日 北部市街地の地区整理案は臨時市会で原案とお可決した。
 - 15日 成人の日の行事は市内10会場で催された。
 - 18日 山田地区可搬式動力ポンプ引渡式。
 - 18日 川越市営西武園けいりんは23日まで開かれた。売上は195,749,300円で前回の記録を上回るよい成績でした。
 - 24日 各部共進会の表彰式。
 - 25日 心配ごと相談は民生課で開かれた。利用者は5名。
 - 29日 市民スケート講習会は藤井沢塩沢湖で開いた。参加者は103名。

指定水道工事店
新しく二店を追加
現在市内の指定水道工事店は、七店ありますが、昨年から上水道の拡張工事も始まり、給水工事等の指定水道工事店は、三回川越市指定水道協議会の議決を経て、昭和三十六年一月一日付の方々が、昭和三十六年一月一日付の指定水道工事店になりました。

指定水道工事店
吉野ホフ店 吉野川武夫
中野町二七番地
西武設備工業 坂本 末壽

人権擁護委員さま
昨年九月二十六日に開会された第三回川越市指定水道協議会の議決を経て、指定水道工事店になりました。

人権擁護委員さま
須賀喜久治 下赤坂一四
川越三〇八八 関口吉良エ
大橋 ハル 平塚八七
田村孝左衛門 (略敬称)

国保被保険者証の検認
国民健康保険の被保険者証は来る三月三十一日で期限がきますので、検認をして継続使用することになります。

国保被保険者証の検認
検認を受けるには被保険者証は昭和三十六年四月一日からは使用できませんから、必ず検認する必要があります。



